



発行所

自衛隊熊本地方協力本部
〒860-0047
熊本市西区春日2丁目10番1号
熊本地方合同庁舎B棟3階
TEL 096-297-2053

熊本地本 検索
<https://www.mod.go.jp/pco/kumamoto/>
熊本地本 公式HP 熊本地本 公式Twitter

着隊業務

自衛隊熊本地方協力本部（本部長 一等陸佐 仲西 勝典）は、例年、自衛隊家族会が主催する県内各地区での入隊・入校者激励会を支援して参りましたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で開催中止となったため、各募集事務所での入隊・入校予定者への個別説明会と各地区家族会会長等の個別訪問による激励及び入隊・入校予定者による各首長への表敬訪問を実施・支援しました。

残念ながら、激励会として盛大に見送ることは叶いませんでしたが、個別説明会により入隊前の不安を少しでも払拭することができ、また、激励・表敬訪問の場を通じて、これから自衛官としての第一歩を踏み出す決意の場を支援することができたものと思います。特に、表敬訪問時に入隊・入校予定者が決意を表明する姿に涙ぐむ保護者の姿がとて印象的でした。



三月二十四日（火）から四月一日（水）までの間、各教育隊への着隊支援を実施しました。各日ともに県内各地より夢と希望、そして大きな荷物を抱えた若人達が発会場に集合し、みんな元気一杯に各教育隊へと出発しました。

なかでも三月二十四日（火）及び二十九日（日）は九州管内、陸上自衛隊の一般曹候補生及び自衛官候補生の出発日であり、出発会場はたくさんの若人達と見送りの家族、友人で一杯となりました。若人達は出発までのわずかな時間を家族や友人と話をしたり写真を撮り合ったりとしばしの別れを惜しんでいました。

出発の時間となりバスに乗り込む際に力強く握手をし、激励の言葉をかける父親や、手にハンカチを握りしめ涙を拭く母親の姿に、我が子に対するご家族の強い想いを感じました。

前途を祝福するかなような雲一つない快晴の天候に恵まれ、バスに乗車した若人達は、晴れ晴れとした表情で元気に手を振り、家族や友人達の声援に応えつつ、それぞれの目的地に向け出発しました。

後日、各駐屯地（基地）において入隊式が執り行われ、新しい制服を身にまとい、新しい制する姿をみて、自衛官に向けて第一歩を踏み出した若人達のこれからの活躍を祈念するとともに、先輩として、志を一つにする仲間として心から応援しております。

熊本地本は、自衛隊に対する国民の期待が益々高まっている中、これからの自衛隊を担っていく若者を一人でも多く、この熊本の地から送り出したいと考えています。

令和二年度も引き続き、優秀な隊員を獲得すべく地本一丸となって取り組んで参ります。



令和元年度就職援護及び 予備自衛官業務成果

令和元年度の熊本県の経済は、百貨店・スーパー販売及びコンビニエンスストア販売が堅調に推移し、穏やかに回復しており、雇用情勢は、有効求人倍率が高水準で推移するなど改善しつつありましたが、今年1月下旬頃からの新型コロナウイルス感染拡大の影響で経済は急転し、小規模な企業の中には、経営状態が悪化し倒産に追い込まれるところもあります。今年の新規採用者の中には雇止めなどの影響が出てきております。そのような中ではありますが、熊本地本の援護業務は、熊本県自衛隊雇用協議会、雇用協力企業の皆様のご協力により、定年・任期制退職隊員132名の就職援助希望隊員全ての援助を完遂いたしました。更に、予備自衛官業務におきましても、即応予備自衛官160名、予備自衛官1,124名を確保し、西部方面隊が必要とする一定の勢力を確保することが出来ました。これも日頃からの皆様方のご支援、ご協力の賜物と感謝申し上げます。

また、令和2年度は4四半期より、佐官級の自衛官につきましては、1年定年延長されます。今後も就職援護・予備自衛官業務の目標達成のため、精一杯努力する所存でございます。本年度も引き続き皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。



令和元年度 募集成果

自衛官等募集におきましては、学校、自治体、関係機関、各種協力団体等の皆様から多大なご協力・ご支援を賜りましたことをまずは紙面をお借りして深く御礼申し上げます。

令和元年度の募集業務は、前年度に引き続き少子化、高学歴化、企業の採用意欲の高まりが一層鮮明になる等、募集環境が厳しさを増す中、成果の分析を踏まえた目標管理の促進、組織的募集基盤の拡充とともに募集業務の改善・充実に図り、地本部員全員が一致団結し、募集業務を実施しました。

その結果、令和元年度の募集実績は、1,683名の志願者を獲得し、陸海空自衛官等を432名入隊させることが出来ました。特に、厳しい募集環境の中「一般幹部候補生」、「防衛大学校」、「高等工科大学校」及び「予備自衛官補」においては、前年度以上の入隊者を獲得できました。

これは、本部及び各地域事務所並びに広報官の広範かつ地道な努力のみならず、募集相談員や協力団体等の、ご協力の賜物であると感謝申し上げます。

しかしながら、一部の種目においては募集目標を達成できず、令和元年度の募集方針である「方面から示された募集目標の完全達成を期す。」ことは成りませんでした。この結果を真摯に受け止め、詳細に分析するとともに、問題点に対する処置・対策を講じ、この悔しさをバネに令和2年度こそは目標を必ず達成できるよう、更に人的基盤の確立に向けて精進してまいります。

令和2年度の自衛官募集業務におきましては、新型コロナウイルスに負けることなく、ここ「尚武の地」熊本の気風と伝統を受け継ぎ、組織力を最大限に発揮して、新たな施策を積極的に実施し、全ての募集種目の完全達成ができるよう、全身全霊で取り組んでまいります。引き続き、皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年度自衛官等募集実績

	志願者(人)			入隊者(人)		
	30年度	R元年度	昨年度比	30年度	R元年度	昨年度比
一般幹部候補生	34	38	112%	2	4	200%
防衛大学校	228	275	121%	9	16	178%
防衛医科大学校	79	80	101%	1	—	—
航空学生	42	39	93%	6	1	17%
一般曹候補生	56	53	95%	5	5	100%
陸海空	477	422	88%	117	142	122%
自衛官候補生	587	551	94%	160	179	112%
高等工科大学校	468	390	83%	164	129	78%
予備自衛官補	596	529	89%	197	179	91%
合計	1722	1683	98%	415	432	104%

また、四月十一日(土)、阿蘇地域事務所において、令和2年度防衛モニターの園田様に本部長から新規委嘱状が手渡されました。



自衛隊熊本地方協力本部(本部長 一等陸佐 仲西 勝典)は、防衛モニター終了・委嘱伝達式が、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となったことにより、委嘱終了証及び委嘱状をご本人へ直接手渡しすることとしました。

三月三十日(月)、二年間の防衛モニターの任期を終了された本田様のご自宅において、菊池所長から委嘱終了証が手渡されました。

本田様からは、「自衛隊のイベント等に参加し、良い経験ができました。」との感想をいただきました。

防衛モニター終了及び 委嘱伝達

園田様は、熊本県立大学の二年生であり、本部長から「学生という立場から見て、率直な意見と感想を述べていただきたい。」とのお願いに対し、「自衛隊の行事やイベント等に積極的に参加し、自衛隊の理解を深め色々と発信していきたい。」のご意見をいただきました。

熊本地本は今後も、防衛モニターを通じて自衛隊に対する理解の促進を図るとともに、建設的なご意見や改善・要望事項等をいただけるように連携を図り、諸施策に反映していく所存です。



水俣・芦北おしごと発見塾

自衛隊熊本地方協力本部（本部長 1等陸佐 仲西 勝典）は、令和2年2月21日（金）熊本県立芦北高校で実施された「水俣・芦北おしごと発見塾」に参加しました。「水俣・芦北おしごと発見塾」は、学校、行政、企業が協力し、水俣、芦北高校1年生、芦北支援学校及びその保護者に対して実施する総合教育の一環です。

企業の魅力や仕事のやりがいについて知る機会を設け、将来に向けた進路選択や職業理解の場を提供し、キャリア形成の支援を目的としています。水俣、芦北高校の1年生、芦北支援学校及びその保護者約240名が来場し、企業・官公庁等38事業所が企業等紹介コーナーを設置し、仕事の「魅力・やりがい」をアピールしました。熊本地本は、会場に自衛隊ブースを設置し、ブースを訪れた延べ約40名の高校生、その保護者及び先生に対して広報活動を実施しました。ブースでは、高校生が知りたいこと、聞いてみたいことを中心に、自衛隊の任務、やりがい・魅力等について説明し、参加した高校生からは「自衛隊の仕事内容を知ることができた。」「職種に関心が出てきた。」などの声が聞かれました。

また、全体説明後、女性自衛官と女性参加者のみの懇談会を開催し、全体では質問しづらい女性特有の相談など活発な意見交換が行われ、女性参加者から「自衛隊に託児所があるのがビックリしました。」「女性が働きやすいような職場ですね。」などの感想が聞かれ、自衛隊で働くことへの不安を払拭する一助となりました。

熊本地本は、今後も各種説明会を通じて、多くの学生に自衛隊の活動や魅力について積極的にPRし、熊本県からの自衛隊入隊者の増加推進に尽力していきます。



体験搭乗



令和2年1月と2月、高遊原分屯地にて体験搭乗（CH-47JA）が行われ、募集対象者及び退職自衛官雇用企業主等約150名の方々が参加しました。



参加者の方々からは、「将来自衛官になってパイロットを目指します。」「初めて自衛隊の航空機に乗ることができ凄く楽しかった」などの感想が聞かれ、有意義な1日となったようです。

広報大使（継続の紹介）

昨年度に引き続き、今年度も熊本地方協力本部の広報大使を務めさせて頂く事になりました、宮崎頌子です。宜しくお願い致します。

震災以降、自衛官の役割・活躍に多くの方が関心を寄せ、温かく支持して下さいるように思われます。現在、新型コロナウイルス感染拡大の影響でイベントの中止や延期を余儀なくされています。大変残念ではありますが、私が今できることは、日々危機管理を行なっている自衛隊員の感染症対策の基本でもある、手洗い・うがい等の促進を呼びかけることだと感じています。一日も早い新型コロナウイルスの終息と皆さまのご健康を心よりお祈り申し上げます。



氏名 宮崎 頌子
年齢 21歳
出身 熊本県玉名市
特技 ピアノ・お菓子作り
趣味 スポーツ観戦
好きな食べ物 いきなり団子

退職自衛官を採用して

雇用企業様の声

全国共済農業協同組合連合会
熊本県本部 本部長

森 哲弥 様



1 企業の概要および事業内容等

JAグループは、組合員・地域住民の営農と生活全般にかかる総合事業を展開し、皆さまの暮らしをサポートしております。その中で、我々JA共済は、「一人は万人のために、万人は一人のために」という「相互扶助（助け合い）」を事業理念に、個人の暮らしを取り巻く「ひと・いえ・くるま」のリスクに対する総合的な保障を提供するために、生命共済（保険）事業及び損害共済（自動車保険・火災保険）事業を展開しています。これらの事業活動の積極的な取組みを通じて、熊本において豊かで安心して暮らすことのできる地域社会づくりに貢献しています。

2 退職自衛官の採用理由

退職自衛官の方には、主に自動車共済にかかる損害調査業務に従事してもらっています。自衛隊勤務で培われた強い責任感と規律正しさに大きな信頼を寄せています。また、体力的・精神的にもタフな方が多く、対人交渉（折衝）において強さを発揮されています。組織に対する忠誠心や貢献意識が高く、個々の事案（交通事故の案件）では、契約者や被害者（相手方）へ親身な対応を行っていただく人材が多いのが魅力です。

3 退職自衛官の職務内容および勤務の様子

いわゆる交通事故の示談交渉・事故調査を担っていただいております。具体的には、JAの自動車共済にご加入の契約者様が交通事故に遭われた際、契約者様の代わりに相手方との交渉を行い、事故解決のお手伝いを行っていただいております。「人身事故」では治療費や慰謝料等、「物損事故」では過失割合や損害額（修理費）等の適正な査定が必要となります。契約者様との面談や、相手方との交渉の場面において、真摯な対応を行ってもらい、交通事故の解決を通じて、契約者様に「安心」と「満足」を提供してもらっています。

また、業務以外では職場内のゴルフ大会など積極的に企画・参加されており、とても上手な方が多いです。職場の親睦旅行に多くの方が参加され職員との交流を図っておられます。

令和2年度 リクルータ紹介

リクルータとは、募集対象者に対する自衛隊の説明、各広報官等が学校などを赴く際に同行して行う説明会や地域の募集協力者の方々への募集依頼など自衛隊をPRする任務があります。

各募集事務所では、募集最盛期を目前に控え、リクルータと協力して、募集最盛期に向け準備をしています。これから、自衛官募集の解禁（7月1日）に向けて、リクルータの活動が重要であり、各募集事務所において勤務する予定です。

熊本地本は、各部隊から派遣して頂いたリクルータの重要性を再認識して様々な活動機会を積極的に活用しながら自衛官募集への理解と、優良な自衛官の確保に日々奮闘していく所存であります。

所名	期間	階級・氏名	部隊名	出身校
天草	4/1～30	2曹 山田博基	第40普連（小倉）	秀岳館高校
熊本	6/1～30	士長 中川国土	第5地対艦本営（健軍）	熊本商業高校
熊本	6/1～30	士長 田上尚樹	第5地対艦4中（健軍）	必由館高校
熊本	6/1～30	士長 藤永紗帆	西シ通群321基通（目達原）	国府高校
水俣	6/22～29	士長 長濱杏奈	西シ通群302中交中（健軍）	慶誠高校
天草	6/1～30	1士 倉田凌牙	第41普連（別府）	拓心高校
天草	6/1～30	士長 森嶋 浩	西シ通群322基通（那覇）	天草工業高校

リクルータとして勤務に応じて下さった隊員、ご協力頂いた部隊に対し、本紙をお借りして厚く御礼申し上げます。また、これからも是非ご協力をよろしくお願いします。

祝誕生



水俣地域事務所
2等陸曹 松元 大祐

長女 玲奈ちゃん
令和2年3月27日誕生

4番目は念願の女の子、男3人に囲まれて大変だけど、元気にすくすく成長してね。お父さんも頑張ります。

募集課
2等海曹 美吉 嬌丞

三女 優依那ちゃん
令和2年1月20日誕生

元気に生まれて来てくれてありがとう！この先、お姉ちゃん達のフルパワーに負けないように、優しくそして元気に大きく育ってね！



祝定年退官

永年に亘る自衛隊勤務大変お疲れ様でした。健康に留意され益々のご活躍を祈念致します。



3月16日付退官

2等陸佐 黒岩 久男

入隊年月日 昭和59年4月2日

自衛隊歴 36年

熊本地本を最後に応募認定退職し、合志市役所防災対策監として勤務しています。皆様には、第8師団広報室、西部方面総監部地域調整課在職間、及び熊本地本援護センター長としてお世話になりました。ありがとうございました。引き続き宜しくお願い致します。

予備自衛官表彰者紹介

西部方面総監顕彰(定年)	
三等陸佐	藤本 一昭氏(熊本県)
二等陸尉	東 一美氏(熊本県)
二等陸尉	後藤 良則氏(熊本県)
二等陸尉	西村 寛明氏(熊本県)
二等陸尉	坂田 光敏氏(熊本県)
二等陸尉	井村 孝男氏(熊本県)
三等陸尉	古閑 忠徳氏(熊本県)
三等陸尉	松永 光浩氏(熊本県)
三等陸尉	森屋 晃一氏(上益城郡)
准陸尉	川越 一義氏(上益城郡)
准陸尉	田上 睦朗氏(熊本県)
准陸尉	福田 礼次氏(山鹿市)
准陸尉	徳富 弘幸氏(熊本県)
准陸尉	末吉 正利氏(合志市)
陸曹長	浮田 哲也氏(五木市)
陸曹長	山本 純一氏(熊本県)

令和元年度 後期表彰受賞者紹介

第三級賞詞(職務遂行)	
募集課	東浦 正幸
宇城所	渡辺 雄二
第四級賞詞	
総務課	田中 雄次
援護課	宮本 浩幸
水保所	黒田 直幸
阿蘇所	園田 睦
第五級賞詞(職務遂行)	
総務課	丸山 義則
防衛事務官	連川由紀子
同	津野 忍
同	木村 亮太
募集課	川上奈美子
一等空曹	藤島 基弘
援護課	小田 達也
五木所	竹村 亮太
山鹿所	宇都宮 一弘
八代所	寺岡 正人
第四級賞詞(車両無事故)	
援護課	後藤 浩二
水保所	黒田 直幸
第五級賞詞(車両無事故)	
総務課	下田 健斗
熊本所	永延敬一郎

人事往来

転出者

【自衛官】

東浦 正幸(募集課)

熊本病院

一等陸尉

渡辺 雄二(宇城所)

五木教

同

宇都宮 一弘(山鹿所)

佐賀地本

二等空尉

竹村 亮太(五木所)

西シ通群

准陸尉

連川由紀子(総務課)

北熊本駐業

一等陸尉

寺岡 正人(八代所)

神奈川地本

同

柿野 忍(総務課)

八後支連

二等陸尉

山元 隆司(熊本所)

十九普連

同

藤崎 聡(同)

八施大

同

黒田 直幸(水保所)

西航隊付隊

同

川上奈美子(総務課)

佐基業

三等海曹

青山 義寛(渉外広報室)

陸幕衛生部

防衛事務官

田中 雄次(総務課)

福岡地本

同

依坂 正浩(同)

相浦駐業

同

白石 康江(援護課)

健康駐業(高遊原)

同

宮本 浩幸(同)

沖繩地本

同

松永 和也(15旅団)

転入者

【自衛官】

前田 剛(15後支本付)

同

二等陸尉

大江 美幸(西シ通群)

同

一等陸曹

小池 裕美(鹿児島地本)

同

同

佐藤 功(富士学校)

募集課

一等陸尉

若杉 正剛(佐世保弾補所)

同

海曹長

道喜 敬司(一輪(八代所))

援護課

三等陸佐

三池 政明(芦屋管制隊)

熊本所

一等空尉

宮川 誠治(西シ通群)

山鹿所

二等陸尉

北里 明(西シ通群)

玉名所

一等陸尉

中村 清(西付隊)

八代所

二等陸曹

松元 大祐(8施大)

水保所

防衛事務官

徳永 崇(幹候校)

総務課

同

富永 公仁(防衛装備庁)

募集課

同

永田 隆博(九州補給処)

援護課

同

堤 隆博(熊本病院)

同

同

松尾 真美子(熊本駐業)

部内異動

同

野田 悠輔(北熊本駐業)

渉外広報

同

福島 美樹(陸幕入教部)

援護課へ

防衛事務官

佐藤 真樹(募集課)

宇城所へ

二等陸尉

古里 淳和(援護課)

渉外広報室へ

二等海曹

龍司(募集課)

期間業務隊員(新規採用)

同

月山 和敏

期間業務隊員

同

楠 美江

熊本所

期間業務隊員

原 直美(三月三十一日付)

着任所長の挨拶

宇城募集案内所長
2等陸尉 松原 淳和
この度の異動で、援護課予備自衛官班長から宇城募集案内所長として着任しました。これまで経験した訓練や演習・災害派遣・航空機の整備など自衛隊の活動をわかりやすくお伝えして行こうと思っております。皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

山鹿地域事務所長

3月16日付で山鹿地域事務所長に着任しました北里 尉です。

厳しい募集環境において将来を担う自衛官募集の重責を実感しているところであり、地域との良好な関係を維持し、任務達成に邁進する所存であります。皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

玉名地域事務所長

一等空尉 宮川 朋宏
募集業務の経験はありませんが、本部及び各広報官との連携を密にし、募集目標を達成できるよう尽力します。皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い致します。



国家を守る、公務員。

陸海空自衛官



[募集 HP]